

令和 2年度

事務事業評価表 (令和元年度 の実績評価)

記入年月日
令和 2 年 4 月 30 日

事務事業名		健康まつり事業				事業区分		担当	
						新規/継続	継続	事務事業No.	010201000317
						単独/補助	単独	所属課	040401
政策体系		政策体系上の位置付け						健康推進課	
総合計画の施策名		0102 健康づくりの推進						課長名	
政策名		01 子どもから高齢者まで健康で共生のまちづくり						グループ	
施策名		02 健康づくりの推進						担当者名	
手段名		01 ①健康づくりの推進						管理	
		財務会計上の位置付け				事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計		
	01	04	01	01	02	00	保健衛生総務事業		
法令根拠	地域保健法						単年度繰返し (年度~)		
							期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入		

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要 (事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
市民祭に合わせ、健康づくりを広く市民に周知するために「健康まつり」を開催。健康まつりの実施内容を検討し、筑西保健所や桜川市薬剤師会も参加希望があるので、開催内容を検討し、コーナーの設置を行う。健康推進委員会は健康推進課で実施する内容に協力をいただいている。また食生活改善推進協議会と協議を行い、計画から運営まで支援する。H28年度よりSAKURAフェスティバルの開催に合わせ岩瀬地区1箇所で開催している。	OSAKURAフェスティバルの実行委員会の開催通知を協力団体である健康推進委員会・食生活推進員協議会の会長への通知。 ○健康推進課の実施内容を検討し、協力団体の食生活改善推進員協議会の実施内容のアドバイスや補助金の申請書作成、支払い、実績報告書等の事務全般の実施。 ○当日の健康づくりに関する知識啓発・保健指導の実施 ○食生活改善推進員による試食と生活習慣病予防の知識啓発のための支援。

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	30年度 (実績)	01年度 (実績)	02年度 (計画)	03年度 (目標)	04年度 (目標)
<ul style="list-style-type: none"> 実施内容企画・運営 補助金申請 当日の実施運営 経費支払い、実績報告 	参加人数	人	850.00	880.00	900.00	900.00	0.00
	開催場所	箇所	1.00	1.00	1.00	1.00	0.00
				0.00	0.00	0.00	0.00
				0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	30年度 (実績)	01年度 (実績)	02年度 (計画)	03年度 (目標)	04年度 (目標)
市民	人口	人	40,483.00	39,692.00	39,571.00	38,957.00	38,343.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	30年度 (実績)	01年度 (実績)	02年度 (計画)	03年度 (目標)	04年度 (目標)
市民が健康や生活習慣に関心を持つ人が増える。	健康に生活できていると思っている人の割合	%	77.30	72.30	74.00	75.00	75.00
	かかりつけ医を持っている人の割合	%	46.20	67.00	68.00	68.00	68.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移

投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	期間限定 総投入量
			県支出金	千円	0	0	0	
			地方債	千円	0	0	0	
			使用料・手数料	千円	0	0	0	
			その他	千円	0	0	0	
			一般財源	千円	0	0	0	
			事業費計(A)	千円	0	0	0	
	正規職員従事人数	人	2.00人	2.00人	2.00人			

事業費の内訳	01年度事業費 実績 (千円)				02年度事業費 予算 (千円)			
			合計	0			合計	0

事務事業名	健康まつり事業	事務事業No.	10201000317	所属課	健康推進課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 昭和57年より実施。健康づくりの一環として、広く市民に健康づくりに関する意識啓発を図るために、合併前から実施していた。合併後は、市民祭の主管課が商工観光課になり、「健康まつり」は、市の補助金で実施している。コーナーには筑西保健所、筑西薬剤師会桜川支部の協力を得て開催している。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 試食は好評でSAKURAフェスティバルで健康に関する知識やチェックが受けられ良かったとの声があった。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
現状維持	① 政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 健康づくりに関する意識啓発の場として実施し、参加者も多く整合性はある。
	② 公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 市民を対象としており妥当である。
有効性	③ 成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input type="checkbox"/> 向上余地がない SAKURAフェスティバルの開催に合わせて実施しているが、実施内容は関係団体と協議実施している。
	④ 廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 SAKURAフェスティバルの一環として実施しているが「健康まつり」のみの廃止は考えていない。廃止・休止した場合、健康づくりに関する意識啓発の場が少なくなる。
	⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) <input type="checkbox"/> 具体的な手段、事務事業名 <input type="checkbox"/> 余地がない 健康まつり事業は、健康づくりに関する意識啓発の場として必要で、参加者も多く他に類似事業はない。
効率性	⑥ 事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input type="checkbox"/> 削減余地がない 事業費の予算措置は無い。また、開催日が土曜日か日曜日であるため、職員は代休で対応しており、削減の余地はない。
公平性	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 市民を対象としており妥当である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																		
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	平成28年度より市民祭がSAKURAフェスティバルとなり開催時期が4月で会場も岩瀬会場一箇所となった。毎年開催する度に大勢の市民が健康づくりのコーナーに訪れ、歯の健康相談、健康クイズに参加している。健康づくりに関する意識啓発は重要であり、多くの市民が集まる機会を活用することが大切であると感じた。																		
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																		
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																		
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上維持</td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上維持		○	×	低下	×	×	×
		コスト																		
		削減	維持	増加																
成果	向上維持		○	×																
	低下	×	×	×																
		(6) 事務事業優先度評価結果																		
		成果優先度評価結果	◎																	

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>